

札幌市教育文化会館

舞台ご利用の手引き



大ホール緞帳 「白樺の詩」作/本郷 新



小ホール緞帳 「北国」作/国松 登

INDEX

1	事前準備	2
2	準備の目安	3
3	物件料金の目安	5
4	打ち合わせ	7
5	本番当日	10
6	開場から開演	11
7	終演から撤去	12
8	ご精算について	13
9	舞台用語集	14

管理課 舞台係

1

事前準備

▼申込み頂いている区分（お借り頂いている区分）

申込み区分は、仕込み（準備）・本番・撤去（後片付け）にかかる全ての時間が含まれますので、時間配分に十分ご配慮を頂き、催し物の準備をお願いします。

▼定員の厳守

当ホールは、消防法の定めにより入場者数を決めております。定員の厳守をお願い致します。

	定員	使用種別	
大ホール	1100名 1階席/484席 2階席/616席	オーケストラピット使用時	－92席
		花道使用時	－98席
		屋根付き能舞台使用時	－54席
		車椅子対応可動席	28席
小ホール	360名	減少できる可動席	34席
		車椅子対応可動席	22席

▼客席での飲食

客席での飲食はご遠慮頂いております。

▼駐車場

- ・入場されるお客様の駐車場はご用意していません。近くの駐車場をご利用下さい。
- ・事務局・大道具搬入などの主催者用には若干の用意があります。（台数に割り当てがありませんのでお尋ね下さい）

▼喫煙について

- ・不特定多数のお客様が利用する場所は全て禁煙です。出演者、入場者等の喫煙場所は屋外となります。（南側玄関横・東側出入口・西側出入口にスモークスタンドを設置）

▼補助犬の入場について

・当ホールでは、身体に障害のある方による盲導犬・介助犬・聴導犬の同伴を認めております。ご理解とご協力をお願いします。

▼役割分担

担当を決められると進行がスムーズにいきます。通常、下記の担当係があります。

舞台進行係	会計係	会場設営係	会場内外の整理係	入場券販売係
もぎり係	楽屋責任者	楽屋接待係	場内放送係	お荷物預かり係

2

準備の目安

▼設営と撤去時間

内 容	大ホール		小ホール	
	準備	片付け	準備	片付け
合唱（反響板・台組み）	1時間	30分	30分	15分
ピアノ調律	1時間～1時間30分			
講演会／式典	40分	20分	30分	15分
オーケストラピット座席移動	30分	30分	/	
所作台	40分	30分		
花道設営（小ホールは脇花道設営）	2時間	1時間30分	20分	20分
能舞台（小ホールは橋懸り・所作台）	3時間	2時間30分	1時間	1時間
屋根付き能舞台	10時間	7時間	/	

※標記の時間は基本的な舞台設営時間で、色を使った照明やマイク本数の多い演出では更に仕込み時間がかかります。

※前日仕込み等を行った場合でも、安全確認と舞台・音響・照明の機材チェックを行いますので、20分程度の準備時間が必要です。準備完了を確認の上、開場して下さい。

▼舞台技術補助要員（別途費用が掛かります）

当会館では、皆様の催し物の安全及びスムーズな進行をお手伝いするスタッフが各部署（舞台・音響・照明）に1名の技術員を配置しておりますが、催し物の内容や準備時間が足りない場合、技術員を増やして、短い時間の中でお客様のご希望にお応えしております。

舞台補助要員派遣例（料金については、舞台係にお問い合わせ下さい）

内 容	大ホール	小ホール	仕込み時間
反響板色付け	照明2名	照明1名	2時間
マイク5本以上／テープ再生等	音響1名	音響1名	40分
迫り・オーケストラピット監視要員	舞台1～4名	/	
ピンスポット（1台につき）	照明1名		
能舞台の照明	照明2名	照明1名	2時間

※下記の場合は、お客様でも出来ますのでお手伝いをお願いします。（男性5名以上）

例えば ・合唱台の台組設営及び撤去

・オーケストラピット内の客席撤去及び設営

▼別途費用

仮設のために次のような場合は、別途費用がかかります。(料金については、舞台係にお問い合わせ下さい)

内 容	大ホール	小ホール
花道設営	設営費+所作台敷き	脇花道 (所作台敷き含) 補助要員
能舞台設営	設営費+照明補助要員2名	橋懸り・揚げ幕 (所作台敷き含) 補助要員
所作台敷き	補助要員	補助要員
定式幕設置	補助要員 +お客様のお手伝い5名	補助要員
合唱台組 オーケストラピット	補助要員	補助要員
ピアノ調律	調律料 ピッチ変更(戻し調律)料 リハーサル立会い料 本番立会い料 再調律料	

3

物件料金の目安

※プランによって大きく増減することがあります。

大ホール

◇ピアノ演奏会

物件内訳	数量	金額
Cセット(反響板・スポットライト 1.5KW×42台・スポットライト 1KW×12台)	1式	14,100
ピアノ(スタンウェイ・ヤマハ)※	1台	※12,100~3,600
音声調整卓	1式	5,000
メインスピーカー	1組	700
サイドスピーカー	2組	1,400
効果用スピーカー	2台	320
マイクロホン(ダイナミック)	1本	300
(1区分の料金)		※33,920~25,420

※ピアノの種類により料金が異なります。(スタンウェイ・ヤマハはフルコンサートピアノです) また、調律が必要であれば別途調律料が必要です。

◇合唱発表会

物件内訳	数量	金額
Cセット(反響板・スポットライト 1.5KW×42台・スポットライト 1KW×12台)	1式	14,100
ピアノ(スタンウェイ・ヤマハ)※	1台	※12,100~3,600
平台	21台	5,040
指揮台	1台	240
指揮譜面台	1台	120
音声調整卓	1式	5,000
メインスピーカー	1組	700
サイドスピーカー	2組	1,400
効果用スピーカー	2台	320
マイクロホン(ダイナミック)	1本	300
(1区分の料金)		※39,320~30,820

※ピアノの種類により料金が異なります。(スタンウェイ・ヤマハはフルコンサートピアノです) また、調律が必要であれば別途調律料が必要です。

◇講演会・式典

物件内訳	数量	金額
Cセット(ボーダーライト×2列・スポットライト 1.5KW×36台・スポットライト 1KW×20台)	1式	14,100
スポットライト 1KW	10台	2,600
演台(3点セット)	1式	1,200
講演台	1台	400
大黒幕	1枚	600
音声調整卓	1式	5,000
メインスピーカー	1組	700
サイドスピーカー	2組	1,400
効果用スピーカー	2台	320
マイクロホン(ダイナミック)	2本	600
(1区分の料金)		26,920

小ホール

◇ピアノ演奏会

物件内訳	数量	金額
Bセット（反響板・スポットライト 1KW×24 台）	1 式	6,100
ピアノ（スタンウェイ・カワイ・ヤマハ）※	1 台	※12,100~2,400
音声調整卓	1 式	5,000
メインスピーカー	2 組	1,400
サイドスピーカー	2 組	1,400
効果用スピーカー	2 台	320
マイクロホン（ダイナミック）	1 本	300
（1 区分の料金）		※26,620~16,920

※ピアノの種類により料金が異なります。（スタンウェイ・カワイはフルコンサートピアノ、ヤマハはセミコンサートピアノです）また、調律が必要であれば別途調律料が必要です。

◇合唱発表会

物件内訳	数量	金額
Bセット（反響板・スポットライト 1KW×24 台）	1 式	6,100
ピアノ（スタンウェイ・カワイ・ヤマハ）※	1 台	※12,100~2,400
平台	10 台	2,400
指揮台	1 台	240
指揮譜面台	1 台	120
音声調整卓	1 式	5,000
メインスピーカー	2 組	1,400
サイドスピーカー	2 組	1,400
効果用スピーカー	2 台	320
マイクロホン（ダイナミック）	1 本	300
（1 区分の料金）		※29,380~19,680

※ピアノの種類により料金が異なります。（スタンウェイ・カワイはフルコンサートピアノ、ヤマハはセミコンサートピアノです）また、調律が必要であれば別途調律料が必要です。

◇講演会・式典

物件内訳	数量	金額
Bセット（ボーダーライト×2 列・スポットライト 1KW×22 台）	1 式	6,100
スポットライト 1KW	10 台	2,600
演台（3 点セット）	1 式	1,200
講演台	1 台	400
大黒幕	1 枚	600
音声調整卓	1 式	5,000
メインスピーカー	2 組	1,400
サイドスピーカー	2 組	1,400
効果用スピーカー	2 台	320
マイクロホン（ダイナミック）	2 本	600
（1 区分の料金）		19,620

4

打ち合わせ

▼打ち合わせ日程

- 舞台打ち合わせは、遅くとも **2 週間から10日前**を目安に舞台・音響・照明を含めた全体打合せをさせていただきます。全体に精通している方及び各担当の方（舞台専門会社が関わっている場合はその方を含む）との綿密な打合せにより、催し物を一層充実させる事が出来ます。
- 舞台打ち合わせは、**予約制**とさせて頂いておりますので、ご来館の日時が決まりましたら、舞台係に予約を取られてからご来館下さい。（電話011-271-5821 舞台係）

舞台打ち合わせのときに必要な資料

1. 舞台進行表（4部）
2. プログラム又はチラシ（4部）
3. 舞台・音響・照明の図面（仕込み図）
4. 持込道具・機材一覧表

舞台打ち合わせのときにお尋ねする事

a 催物名	正式な催物名を確認致します。
b 使用日時	プログラム・チラシ等により確認致します。
c 打合せ来館者	氏名を確認させていただきます。
d 使用区分の内訳	時間配分を確認致します。 仕込み（準備）・リハーサル・開場・開演・終演・撤去（後片付け）終了の時間の確認
e 入場料	<ul style="list-style-type: none"> • 自由席・指定席・一部指定席 • 当日券の有無 • 無料・関係者・整理券・会員 いずれかを確認させていただきます。
f 主催責任者	会計責任者を含めて、氏名を確認させていただきます。
g 舞台進行係（舞台監督）	氏名を確認させていただきます。
h 使用楽屋	[大ホール] 楽屋1・2・3・4・5・6・7・控室・チェックブース・主催者事務室
	[小ホール] 楽屋A・B・C
i 主催者本部の設置	外部から電話が入った場合、どの部屋におつなぎするか確認させていただきます。

j 駐車券	<p>普通車・大型車輛台数など主催者による大道具等の搬入に係わる車輛の台数を確認します。割り当て台数がありますのでお尋ね下さい。</p>
k ピアノ調律の有無	<p>ピアノ調律は、申込みの使用区分内で行って頂きます。主催者様で手配される場合は一定の条件があります。ご相談ください。</p>
l 看板	<p>表看板・ホール内吊り看板・懸垂幕の持込み及び業者の確認をさせていただきます。(当ホールからも手配出来ます)</p>
m 生花	<p>花籠・花スタンドの設置場所(舞台上・ロビー)を確認致します。 水回りの始末及び花を持ち帰る際の落ちた花の清掃をお願い致します。特に舞台上での水回りの処置は、確実にお願い致します。</p>
n 展示・販売の有無	<p>プログラム以外の展示・販売は、共用フロア申請書の提出が必要です。 (避難通路の関係上、設置出来る場所が決められております。ご相談下さい。)</p>
o ビデオ撮影・ビデオプロジェクターの持込	<p>業者が入る場合は、ビデオカメラ等仕込み図の提出が必要です。 (避難通路の関係上、設置出来ない場所があります。ご相談下さい。)</p>
p シャワー室の使用の有無	<p>シャワー室の鍵を開けた時間(区分)から閉めた時間(区分)までをカウントします。</p>
q 裸火使用・危険物の持込	<p>裸火使用・危険物の持込みは禁止です。 <演出上必要な場合> ・裸火(ローソク・タバコ等)・危険物品の持込み(スモークマシン・花火等) 申請書(当会館と札幌市中央消防署の使用許可)が必要です。 札幌市中央消防署予防課 札幌市中央区南4条西10丁目 Tel.011-215-2120</p>
r 諸官庁への届け出	<p>既成の音楽等の著作権使用料について (一社)日本音楽著作権協会北海道支部 札幌市中央区北1条西3丁目 井門札幌ビル7階 Tel.011-221-5088</p> <p>会館及び参加者に他からの抑圧がおよぶ恐れのある場合 札幌中央警察署 札幌市中央区北1条西5丁目 Tel.011-242-0110</p>
s 車椅子への対応	<p>どこの座席を取り外し車椅子スペースとするか確認します。</p>

舞台進行表（台本）を作成します。

□舞台プラン

- 舞台進行係（舞台監督）、各担当者を決めましょう。
- 仕込み（準備）、撤去（後片付け）、各場面の時間を把握しましょう。
- 各場面の間（場面転換・休憩等）の時間を把握しましょう。
- 演出上、大・小迫りを使用する場合は、必ずリハーサルを行いましょう。
- 持ち道具、備付物件等の使用・配置を把握しましょう。
- ビデオプロジェクター・スライド映写機を使用する場合は、必ず試写の時間が必要です。（思った以上に画面合わせに時間がかかります）

□音響プラン

- 舞台進行表に従って、マイクロホンの位置・本数・BGM等を決めましょう。
- 録音をとる場合、テープの種類（カセットテープ・MD・CD-R）、録音時間、本番時間に合わせて余裕のあるテープの本数をご用意下さい。（カセットテープは90分以内のものでお願いします）
- 再生したいもの（カセットテープ・MD・CD）の時間を把握して再生のタイミングを正確に決めましょう。

□VTR等への音声入出力

- ライン出力を受けたい方は、ビデオカメラ等仕込み図を提出して下さい。（ホール出力+4dB）
- ビデオプロジェクター等の音声ラインを送りたい方は、ビデオカメラ等仕込み図を提出して下さい。
- 持込み機材（民生機を含む）用接続ケーブルは、断線等のトラブルを避けるためお貸し出来ませんので持参して下さい。（壁コネクターは、キャノン2番ホットです）

□照明プラン

- 舞台進行に沿って客席・舞台の暗転・明転・スポット色付け等の指示を舞台進行表に記入しましょう。
- 舞台・舞台袖は、火気厳禁です。舞台演出上必要なタバコ・スモーク（煙）等の危険物は、当ホールと消防署の許可が必要ですのでお尋ね下さい。

□技術員プラン

- 催し物の内容によっては、技術員（補助要員）の派遣をさせていただきます。

5

本番当日

▼鍵の受け渡し

- 最初に2階事務室で楽屋その他の鍵をお渡しします。
- 鍵を取りに来られた方が、鍵の責任者になります。撤去（後片付け）終了後、まとめて鍵を戻して下さい。

▼ご用意していただく物

- 進行表、催し物の看板、ポスター、掲示物、案内表示、事務用品、茶器用品。
当会館では、指定場所以外の「壁・柱・窓・扉等に貼り紙をしたり、釘類で打たないこと」をお願いしています。
- 立て看板は、開催当日に限り会館入口脇の柱に掲示できます。

▼楽屋責任者の方へ

- 催し物が終了するまで楽屋内外の責任は、利用者でお願いします。
- 盗難防止のため、空室にする場合は必ず施錠して下さい。（貴重品は、2階事務室でもお預かりします。）
- 楽屋廊下のコインロッカー（無料）は、使用の際 100 円を入れて、荷物を出す時 100 円が戻るリターン式ですので、関係者にお勧め下さい。
- 湯呑み・急須・ポット・おしぼり等はありませんので、必要な場合はご用意下さい。（飲料用のお湯は給湯室にあります）
- 楽屋内外のゴミの後始末をお願いします。

▼会場内外の整理係の方へ

- 開場時間前に入場者が多数来館される事が予想される場合は、会場内外整理員を早めに配置し、ロビーでの混乱を避けるため整理するようにお願いします。
- 入場者用の駐車場は用意しておりませんのでご周知下さい。
- 突発的事故・災害に備えて非常口の場所と誘導方法をあらかじめご周知下さい。

▼会場設営係の方へ

- 機材搬入にあたっては、あらかじめ駐車券をお持ちの方のみが駐車可能です。

6

開場から開演

▼舞台進行係（舞台監督）の役割

- 本番当日、仕込み（準備）が終わったら舞台進行表に基づき、当会館舞台担当者と綿密な打合せを行って下さい。出演者・スタッフを舞台袖に集めて全体の進行を説明すると、よりスムーズに進められます。
- 出演者・スタッフの準備完了を確認して、会場係に開場のOKを出します。

▼会場内外の整理係・もぎり係・入場券売り係の方へ

- 舞台上で準備やリハーサルをしている時は、絶対に開場しないで下さい。急に客席が暗くなったりして大変危険です。舞台進行係（舞台監督）のOKが出てから開場します。
- 入場者が多数で列を作っている場合、そのまま開場すると受付に殺到して危険です。20名位ずつ区切って入場させると混乱を回避することができます。入場者の流れをスムーズにすることが大切です。

▼場内放送係の方へ

- 催物の終演予定時間・休憩の有無や、トイレ・非常口等の位置を案内すると、入場者に余裕を与えスムーズに進行する事が出来ます。

▼緊急時の対応について

- 地震・火災等の緊急時には、ホール担当スタッフの指示に従って下さい。
- 避難場所は、大通公園西12丁目です。

▼急病人の対応について

- 2階事務室に救護室があります。必要な場合は2階事務室にご連絡下さい。
- 救急車の手配が必要な場合は、2階事務室にご連絡下さい。

7

終演から撤去

▼楽屋責任者の方へ

- 楽屋内及び廊下のゴミの後始末をお願いします。
- 忘れ物がないかチェックをお願いします。
- すべて終わりましたら、施錠をお願いします。

▼舞台進行係・開場設営係の方へ

- 撤去（後片付け）・搬出等すべてを確認してから退館して下さい。

▼会場内外の整理係の方へ

- 客席内外のお弁当等のゴミは、お持ち帰りいただくようご協力をお願いします。

8

ご精算について（本番当日現金精算です）

▼楽屋責任者の方へ

- ご利用終了後、お渡ししております楽屋等の鍵は施錠し、2階事務室へお返し下さい。
（ご利用が2日以上の場合も、鍵は毎日ご返却いただきます）

▼会計係の方へ

- 当日ご利用頂きました舞台・音響・照明の使用物件料は、2階事務室に現金でお支払い頂きます。（ご利用が2日以上の場合は、最終日にご精算いただきます）
- 申込み、打合せの際にもお話し致しますが、入場料金・営利営業等により割増を頂くことがあります。
- 本番当日、現金の保管が難しい場合、
 - ◇会館2階事務室の金庫で保管します。（ご利用当日に限ります）
 - ◇舞台打合せの時に、当日精算が難しい場合はご相談下さい。
（支払いが翌日の午前中までに厳守して頂ける方のみとさせていただきます）

9

舞台用語集

舞台の設営・運用をスムーズに行うため、舞台の出演者やスタッフの間では専門用語がよく使われます。知っているると便利な用語集です。

▼舞台編

舞台	演技を観客から見易くした場所です。
上手(かみて)	客席から舞台に向って右側を上手と言います。
下手(しもて)	客席から舞台に向って左側を下手と言います。
舞台袖(ぶたいそで)	客席からは見えない舞台の上手、下手の空間。出演者の待機場所。
舞台奥(ぶたいおく)	舞台後方のことで舞台前に対応する呼び名。
立端(たっぱ)	大道具とか建具などの高さを表わす言葉。建築用語。
舞台端(ぶたいばな)	舞台と客席の境界。
脇花道(わきはなみち)	緞帳前にある脇の舞台。
バトン	舞台の大道具用吊り物パイプのこと。
一文字幕(いちもんじまく)	舞台上部を隠すために吊られた細長く舞台間口一杯の黒布。
綱元(つなもと)	吊り物昇降用の引綱の設備がまとめられている所。
ウエート(しず)	吊物のバランス用おもりのこと。
ホリゾント幕	舞台の後方にある白い大きな幕のこと。
緞帳(どんちょう)	舞台と客席とを区切る為に設備された幕。
引割幕(ひきわりまく)	舞台を横に区切る開閉幕のこと。
一杯飾り(いっぱいかざり)	舞台全部に飾り込んだ舞台装置のこと。
平台(ひらだい)	舞台床面より高い床が必要な時に使用する台。
箱足・箱馬 (はこあし・はこうま)	平台を高くする時に使用する木製の箱。
開き足	箱足と同じように平台を高くする時に使用する道具。2尺高用・3尺高用などがあります。
パネル(張り物・はりもの)	大道具の基本となるもので、木材で枠組を作りベニヤ板を張ったもの。
吊物(つりもの)	バトンから吊り下げる大道具の総称。
ドロップ(道具幕)	演劇、舞踊などの場面に必要な背景が画かれた背景幕のこと。
カットクロス	布を必要な形に切り抜いたもの。または綱に切り抜いた布を張って吊り下げようにしたもの。
雪かご	目の荒い竹かごをバトンに吊るし、紙片を入れゆり動かし紙片を落し、雪が降っている状況を作ります。

▼舞台編

みきれる	大道具を飾りつけた時、客席から舞台の上手、下手の舞台裏が見えるのを“見切れる”という。
遠見(とうみ)	背景と同じ意味で遠方の景色を描いたもの。
かがみ	大道具の窓、障子、戸などが開けられたとき舞台裏が客席から見通されないように、開口部の後方をふさぐ張物。
けこみ	大道具の“あし”をかくすために使用するもの。通常はベニヤ板を使用します。
上敷(じょうしき・ゴザ)	芝居で畳として使用する。“うすべり”とも言います。
地がすり(じがすり)	舞台床に敷きつめる布のことです。
板付(いたつき)	幕が開いたとき、すでに舞台に登場していること。
きっかけ(キュー) Cue	行動を起す機会及びそれを知らせる合図のことを言います。
暗転(あんてん)	照明を消して場面転換をすること。
明転(めいてん)	舞台が明るいまま場面転換すること。
暗転幕(あんてんまく)	舞台を暗転にしてこの幕を閉め、幕の中を明るくして舞台転換をし、再び舞台を暗くして幕を開けます。暗転中に使用することから暗転幕といえます。
引枠(ひきわく)	キャストが付の台車のことで大道具などを載せ舞台転換を楽しみます。
飛ばす(とばす)	吊物を舞台上部上げて観客の視界から隠すこと。
ころす	昇降装置の綱元をロックすること。又は、大道具を動かなくすること。
消す(けす) ~別名・わらう~	飾り込んだ大道具、小道具等が演出上の変更等で不要になって、撤去すること。
ばらし(ばらす)	終演後、大道具等を撤去すること。
振り落とし(ふりおとし)	バトンに吊ってある幕を一瞬に落すこと。
ガチ(かすがい)	大道具を組立てる時に打ち止めるもの。
支木(しぎ)	張物等を飾りこむ際の支えの木。
人形立て	支木と同じように張物、パネル等を支えるものです。
つかみ	平台を2枚以上使用する場合、ぐらつかないようにする金具。

▼照明編

ボーダーライト (BL)	舞台上部にある樋状の照明器具で舞台全体を明るくします。
アッパーホリゾンライト (UH)	ホリゾン幕に対し上部から投光し、天空を表現する時になどに使用します。
ローホリゾンライト (LH)	ホリゾン幕に対し下部から投光し、地平線や水平線を表現するのに使用します。
サスペンションライト／ トップライト (SUS)	舞台上部から演技面を明るくしたり、舞台装置の立体感を出すために使います。凸レンズとフレネルレンズに大別されます。通常、サスライトまたはサスと呼んでいます。
ステージサイドスポットライト (SS)	舞台袖に置いたスポットライトで、役者や舞台装置に側面から投光し立体感を出すために使います。通常、SSと呼んでいます。
フットスポットライト／ コロガシ (FS)	舞台床に設置してホリゾンや装置に向けて投光し、背景に出る影を効果的に映すために使われます。
フロントサイドライト (FR)	客席内部の両側にあるライトで、舞台前面および客席内への投光をするために使用されます。
シーリングライト (CL)	客席内天井に設置された前方から照らすスポットライト。
エフェクトマシン／ 効果照明器具 (EFF)	雲・雪・波などがあり必要に応じて模様を動かすことができます。
星球	豆電球をたくさん吊るし客席から見ると星空のように見えます。
センターピンスポットライト (PIN)	演技者のフォロー用スポットライト。通常、ピンスポットと呼んでいます。

▼音響編

MC	司会者のこと。(マスター・オブ・セレモニーの略)
フェード・イン (FI)	小さい音から徐々にボリュームを上げて音を大きくすること。
フェード・アウト (FO)	普通に出ている音から徐々にボリュームを下げてゆき音を消すこと。
カット・イン (CI)	音を瞬時に決められた音量まで上げること。
カット・アウト (CO)	音を瞬時に消すこと。
クロス・フェード (CF)	二つの音の音量を交差させて入れ替えること。
SE	効果音 (Sound Effect) のこと。

確認事項チェックシート

看板手配

印刷物（チケット・パンフレット）手配

飾り花・花束

展示品（申請が必要です）

販売品（申請が必要です）

危険物使用（申請が必要です）

ピアノ調律（申請が必要です）

ビデオ撮影手配

録音手配

シャワー室使用

筆記具・お茶・ミネラルウォーター・紙コップ等の準備

大型車輛（バス・トラック）の駐車

車椅子への対応

スタッフ割り

楽屋割り

お問い合わせ

札幌市教育文化会館

運営／公益財団法人 札幌市芸術文化財団
教育文化会館事業部

〒060-0001

札幌市中央区北 1 条西 13 丁目

Tel. 011-271-5821

Fax.011-271-1916

URL <http://www.kyobun.org>

管理課 舞台係(140401)